

## 会 議 録

名 称	松山市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会（第1回）（書面による開催）
事 務 局	保健福祉部 子育て支援課 総務・ひとり親福祉担当 T E L 0 8 9 ( 9 4 8 ) 6 4 1 8 F A X 0 8 9 ( 9 3 4 ) 1 8 1 4
決定日（※）	令和5年2月8日（水）
意見提出者	青井 倫子委員、風戸 利子委員、釜野 鉄平委員、倉橋 美和委員、小池 美知子委員、敷村 和委員、田中 睦委員、向田 将央委員、村岡 則子委員、矢野 誠委員、頼木 仁美委員
書面による開催とした理由	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図りつつ、事業を円滑に行うため
議 題	「第3期松山市ひとり親家庭等自立促進計画」の進捗状況等について
議事内容	<p>1. 「第3期松山市ひとり親家庭等自立促進計画」の進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○延長保育・一時預かり事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「一般型」が減ったことをどう捉えればよいか。</li> <li>⇒新型コロナウイルス感染症（オミクロン株）の流行に伴う、預け控え等の影響によるものと考えている。</li> </ul> </li> <li>○ファミリー・サポート・センター事業（育児） <ul style="list-style-type: none"> <li>・1か月に5時間まで無料であることが妥当なラインか否かは、利用希望時間数や利用時間実績が示されないと判断できない。</li> <li>⇒令和3年度のひとり親家庭（児童扶養手当受給者）の1ヶ月の利用時間実績は平均4時間21分であり、1か月に5時間まで無料とする助成制度は適切と考えている。</li> </ul> </li> </ul> <p>2. 「松山市子どもの貧困対策計画」の進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○放課後子ども教室運営事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題の支援などはあるか。</li> <li>⇒本市では、地域の方々の協力を得て、各地域で放課後子ども教室の運営を行っており、教室によって活動内容が異なるものの、宿題の見守りなどの支援を実施している教室もある。</li> </ul> </li> <li>○総合相談事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導内容にヤングケアラーなど家庭に原因がある際の対応はどうなっているか。</li> <li>⇒電話のみでなく面接など対面での相談も重ね、保護者や子どもの思いを聞き取り、必要な場合は養育支援訪問や各種福祉サービスにつなげるなど、その家庭にとってより良い方法を提案し対応している。</li> </ul> </li> <li>○住居確保給付金 <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談数に対して申請数が少ないのは、他にも事案があるということなのか。</li> <li>⇒事前に給付金の相談があったものの、収入等の支給要件に該当せず、申請に至らなかったことによるもの。なお、申請に至らなかった方についても、緊急小口資金、総合支援資金の特例貸付の利用を案内したり、就労支援事業の対象として、一人一人の自立に向けた支援を実施している。</li> </ul> </li> </ul>
備考（資料）	
通常開催の場合の公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 全部公開 <input type="checkbox"/> 部分公開 <input type="checkbox"/> 非公開

※「決定日」とは、各委員から提出された書面の集計等を行い、会長等（附属機関を代表する者）が結果を確認し、各委員に周知した日のことです。詳細は、上記事務局までお問合せください。